

「いっしょに来てよかった」 そう思われる歯科医院を目指して

「患者さんにはそれぞれ『使い慣れた歯磨き剤』があります。その中で、当院は『アバガードリナメル』の愛好家をどうやって増やすか日々試行錯誤。専門家である僕らが自信を持ってすすめるものこそ、本物だと知ってほしいですからね」
熱意を込めて話すのは、横田広彰先生。
歯科医師として患者さんと向き合ううえで、どのような想いを抱いているのでしょうか？

治療後のいい状態を保ってほしい。
歯科医師共通の願いです

「治療が終わればゴール」。残念ながら、こう考えている人はたくさんいます。でも、僕にとってはそこが新たなスタート。二度とカリエスや歯周病を繰り返さないようサポートすることが、歯科医院で治療を受ける本当の意味だと思っております。

天然歯だけでなく、補綴物だっ
て入れたからには自分の歯同然
ずっといい状態で使い続けるため、
傷つけず保っていくべきですよ。
ただ、患者さんだけの力でそれを
実現するのは難しいと実感するこ
ともあります。

以前、前歯部にオールセラミック
を入れた男性患者さんが訪れまし

た。口腔内を見ただけで、どんなケ
アをしたのかは一目瞭然。セラミッ
クに無数の傷がつき、周辺にはプ
ラクがたまっていたんです。使用
している歯磨き剤を聞くと、案の定
タバコのヤニを落とすためのものを
使い続けているとのこと。思わず心
の聲が漏れましたね。「せっかくだ
いものを入れてるのに、もったいな
い……」って。

僕たちは自分の治療に細かい部
分までこだわり、自信を持って行な
います。いい治療を選択されれば、
なおさら大事に使ってもらいたい
のは当然のこと。もちろん、治療後
の状態を維持できることはこの男性
にとっても望む結果ですよ。きれ
いな口腔内になりたい一心で、毎
日歯磨きを頑張っていたのだから。
「どちらの想いも叶えられていない

この現実を、何とかしなければ」と
感じました。

歯科医院にしかできない提案を
伝え続けていきます

どうすればいいか不安そうなの
その男性にすすめたのは、『アバ
ガードリナメル』です。これなら研
磨剤が入っていないので、傷つけず
に磨くことができます。さらにプ
ラクを吸着除去してくれるから、
カリエスリスクを下げる環境づく
りができる。彼は説明を真剣に聞
き、「もっと早く知りたかった」と
言っていましたよ。悔やむ様子を
見て、ブラッシング指導だけでは
なく歯磨き剤の提案も必ず行なっ
ていくべきだと確信しました。

患者さんはそれぞれ好みがあっ

て歯磨き剤を選んでいきます。よく泡
立つほうがいいのか、汚れが落ちる
やつがいいとか。ただ、大切なのは
口腔内のいい状態をしっかりと維持
すること。それは、やっぱり僕たち
にしか提案できないんですよ。

今は見渡す限り歯科医院があっ
て、患者さんは選ぶのにも一苦労で
しょう。そんな中うちを選んでく
れた方には、「ここでよかった」と
思ってもえらえる歯科医療を提供
したいです。満足のいく治療はもち
ろん、その後もずつ
と健康な状態を維
持できる提案を行
なっていきます。そ
うすれば、「ずっと
頼っていききたい歯
科医院」になれます
からね。



クローバー歯科(福岡県)
横田広彰先生

『アバガード
リナメル』については
マンスリー・
インフォメーション 7 ページ
をご覧ください。

ご意見・お問い合わせは >>>

TEL 0120-500-418

FAX 0120-500-518

Free Dial

Free Dial